

○ 検診を受ける前の注意事項

1 がん検診等について

- ①がん・肝炎ウイルス・骨粗鬆症検診は早期発見・早期治療のため、症状のない人が対象です。
すでに症状がある場合や治療・経過観察中の場合は、検診ではなく、早めに医療機関を受診してください。肺がん・胃がん・大腸がん・乳がんは我が国のがん死亡の上位に位置し、子宮頸がんの罹患は女性のがんの中で比較的多く、近年増加傾向にあります。症状が出る前のがん発見は、治る可能性が高い早期がんであることが多いとされています。がんの早期発見には、定期的ながん検診の受診が大切です。
- ②要精密検査となった場合、必ず精密検査を受けましょう。
精密検査や治療を受けない場合は、早期発見・治療につながりませんので、必ず受けましょう。なお、精密検査には、受診シールを利用することはできません。
- ③がん検診では、がんではないのに「要精密検査」と判定される場合(偽陽性)や、がんがあるのに見つけられない場合(偽陰性)もあります。
どのような検査であっても、100%がんを発見できるわけではなく、限界があることをご理解ください。
- ④検診・精密検査の結果は市及び前橋市医師会、検診機関、精密検査実施医療機関で共有します。

検診共通注意事項

- 持病のある人は事前に主治医と相談のうえ、お申込みください。集団検診で要精密検査になったことがある人は個別検診をお勧めします。
- X線検査(胸部・胃透視(バリウム)・マンモグラフィ・骨粗鬆症検診)を受ける際には、インスリンポンプ・持続血糖測定器を装着中の人は必ず機器を取り外してください。
- 独歩不可・真っ直ぐ立っていることが困難な人は、かかりつけの医療機関へご相談ください。
- 個別検診の場合は、医療機関により注意事項が異なる場合があります。詳しくは各医療機関へご確認ください。
- がん検診を職場で受けることができる人は、そちらを受診しましょう。

胸部(結核・肺がん)検診	子宮頸がん検診
<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> プリント・ボタン・胸ポケットのある服、ワイヤー付きの下着、ネックレス、湿布等の着用は避けてください。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 生理中であっても検査は可能ですが、出血が多い場合は可能な範囲で別の日に受診してください。 <input type="checkbox"/> 多少、出血することもあるので、ナプキン等を準備してください。出血量が増えたり、1週間以上続く場合は、婦人科の受診をお勧めします。 <input type="checkbox"/> 服装は、スカートを着用するか、ズボンの場合はバスタオルを持参してください。
大腸がん検診	乳がん検診
<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 生理中や、胃透視(バリウム)後でバリウム便が出る間は、排便を避けてください。 <input type="checkbox"/> 排便後、便を採取した容器は冷蔵庫や冷所で保存してください。 	<p>【マンモグラフィ検査に適さない人】 ※以下の人は、検診ではなく医療機関を受診してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 6か月以内に、乳房にしこりや異常な乳頭分泌物などの自覚症状がある。 <input type="checkbox"/> 妊娠の可能性があり、妊娠・授乳中または乳汁分泌がある、産後2年以内。 <input type="checkbox"/> 乳腺疾患(乳腺症等)があり、医療機関で治療・経過観察中。 <input type="checkbox"/> ペースメーカー、脳室-腹腔シヤント造設、前胸部静脈ポート留置をしている。 <input type="checkbox"/> 豊胸手術をしたことがある。 <input type="checkbox"/> 胸部外傷(肋骨骨折等)による痛みなどの症状がある。 <p>【当日】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> ワンピースの着用は避け、上半身は前開きの服を着用してください。 <input type="checkbox"/> 制汗剤は使用しないでください。
胃がん検診	乳がん検診
<p>【前日】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 夜10時以降は食事をしないでください。飲酒は避けてください。 <p>【当日】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 水以外の飲食はしないでください。ただし、検査開始の2時間前までに200ml(コップ1杯程度)の水や白湯は飲んでも構いません。また、喫煙は控えてください。 <input type="checkbox"/> 糖尿病の人…低血糖になる可能性があるため薬の服用やインスリン注射はしないでください。 <input type="checkbox"/> 心臓病・高血圧の人…薬は検査の2時間前までに200ml(コップ1杯程度)の水や白湯で飲んでください。 <input type="checkbox"/> 今まで要精密検査になったことがある人は、内視鏡検査をお勧めします。 <input type="checkbox"/> 胃透視(バリウム)の場合は、ボタン・ホック・ファスナーなどの金具のついていない無地の服、ウエストがゴムのズボン等を着用してください。 	<p>【前日】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 夜10時以降は食事をしないでください。飲酒は避けてください。 <p>【当日】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 水以外の飲食はしないでください。ただし、検査開始の2時間前までに200ml(コップ1杯程度)の水や白湯は飲んでも構いません。また、喫煙は控えてください。 <input type="checkbox"/> 糖尿病の人…低血糖になる可能性があるため薬の服用やインスリン注射はしないでください。 <input type="checkbox"/> 心臓病・高血圧の人…薬は検査の2時間前までに200ml(コップ1杯程度)の水や白湯で飲んでください。 <input type="checkbox"/> 今まで要精密検査になったことがある人は、内視鏡検査をお勧めします。 <input type="checkbox"/> 胃透視(バリウム)の場合は、ボタン・ホック・ファスナーなどの金具のついていない無地の服、ウエストがゴムのズボン等を着用してください。

2 健康診査(身体計測・尿検査・血液検査・血圧測定・診察・心電図検査等)について

- ①40歳以上の人が対象です。毎年受けましょう。健康診査は通院中の人、治療中の人でも受けられます。
- ②健診結果に応じて、保健事業や介護予防事業へのご案内があります。
- ③以下の人については受診前に国民健康保険課までお問い合わせください。(TEL:027-220-5715)
 - ・年度途中に国保に加入した人
 - ・人間ドック健診費助成を希望する人(国民健康保険加入者(30歳以上)又は後期高齢者医療加入者)
- ※人間ドック健診費助成を希望する場合、受診の1か月前までに申請が必要です。詳細は市ホームページをご覧ください。
- ④今年度中に75歳になる人で後期高齢者医療(群馬県広域連合(前橋市))に加入していない人は、後期高齢者健康診査受診券は使用できませんのでご注意ください。



特定健診について



人間ドックについて(国保・後期)

受診可能な健康診査	特定健康診査	後期高齢者健康診査	健康増進健康診査	その他(左記以外)
	受診シール1枚目上部に印字があります			
医療保険等資格	前橋市国民健康保険	後期高齢者医療(群馬県広域(前橋市))	・生活保護受給票 ・中国残留邦人等本人確認証	左記以外の医療保険(協会けんぽなど)
費用	無料			受診方法や費用が異なります。 ・特定健康診査の受診券は前橋市から発行されないため、受診シールに印字がありません。 ・受診方法や費用については、勤務先や加入している医療保険の保険者にお問い合わせください。
持ち物	①受診シール(1枚目 最上段のシール) ②マイナ保険証等 ③質問票			勤務先や加入している医療保険の保険者から指定されたもの
健診当日の注意事項	詳細は健診実施機関にご確認ください。 ・健診当日は、水以外の飲食はせずにお出かけください。 ・糖尿病の人は、低血糖になる可能性があるため、薬の服用やインスリン注射はしないでください。 ・心臓病・高血圧の人は、薬は検査の2時間前までに200ml(コップ1杯程度)の水や白湯で飲んでください。			詳細は健診実施機関等にご確認ください。